

令和5年度 太子町 認知症地域支援推進員活動報告

認知症地域支援推進員について

- 1 認知症地域支援推進員：1名
- 2 認知症地域支援推進員の役割
 - ・認知症の人やその家族の相談や、医療や介護等関係機関へのつなぎ
 - ・支援を行う関係者が、情報交換や支援事例の検討などを行う連絡会議の設置
 - ・地元医師会や認知症サポート医とのネットワークの形成
 - ・認知症ケアパスの作成・普及
 - ・認知症の人と家族を支える地域の人材やサービス拠点についての情報収集
 - ・在宅介護サービス従事者への認知症研修の実施

報告者氏名：澤井 佐和子
(町担当及び認知症地域支援推進員)

太子町 認知症施策全体図 (令和6年3月31日現在)

認知症予防の推進

- ・ 出前講座「認知症にならないために」 実績：6回、108人
- ・ もの忘れ相談 * 要予約・無料
月1回、臨床心理士による検査と相談を実施
実績：11回、32人（異常なし：14人、異常あり：18人）
- ・ 認知症予防教室(社協委託) 12回実施、11名参加

医療体制の充実

- ・ かかりつけ医認知症対応力向上研修 1回実施
- ・ 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 1回実施

地域支援ネットワークの強化

- ・ 太子町オレンジライフサポート（認知症ケアパス）
- ・ 高齢者等安心見守りネットワーク事業 105事業所と協定締結
- ・ 高齢者等徘徊SOSネットワーク事業 37名登録
- ・ 太子町あんしん見守りキーホルダー登録事業 1,144名登録
- ・ 認知症サポーター養成講座
9回実施、382名のサポーター誕生
累計サポーター数：7243名
(うちキッズサポーター 4528名)
- ・ 認知症サポーターフォローアップ講座 2回実施、37名受講
- ・ チームオレンジ 令和3年3月より設置
- ・ 認知症カフェ（オレンジカフェ）町内3ヵ所 うち1ヵ所開催

標題 太子町における認知症予防への取組

令和5年度の活動経過

『チームオレンジ太子』認知症の普及啓発の更なる促進
あすかふるさとまつり(令和5年11月3日開催)へ出店

- ・ 認知症啓発資料の配布
- ・ 「ロバ隊長」の革マスコット配布
- ・ コグニサイズ体験会

147人がブースに立ち寄られました。

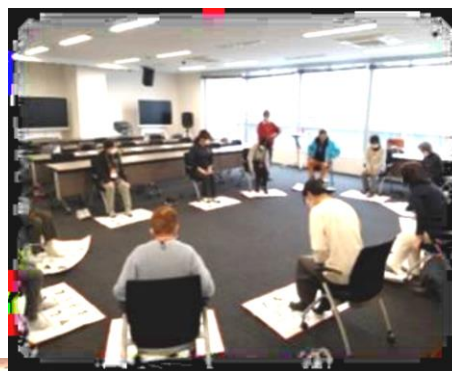


認知症ケア専門士による「チームオレンジ員研修」

認知症の人とともに時間を過ごすことで、認知症観を変える。認知症のケアをしている人からかかわり方を学びたい... チームオレンジ員の希望から、認知症支援を積極的に実施されているNPO団体の講師で、支援者研修会を実施しました。



介護食の
調理と食事



レクリエーション
&
アクティビティ



書道、アート



実施の効果及び課題

■実施の効果

地域住民が集うイベント場で「チームオレンジ」の活動を普及でき、相談場所が身近にあることを住民に周知できた。

認知症ケアを実践している人から認知症の人や家族への支援について体験を通して学ぶことができ、次年度実施する「認知症本人と家族の一体的支援事業」へのつなぎとなった。

■今後の課題と取組み

認知症の本人が、自身の希望や必要としていること等を本人同士で語り合う「認知症の人と家族のつどい（オレンジ広場）」の取組みを開催し、本人や家族の意見を把握し、認知症施策の企画・立案や評価に反映するよう努めます。

最後に・・・

共生社会の実現に向けて、大切な仲間とともに、焦らず、できることから、コツコツと☆彡